

令和4年度第3回白井市文化会館運営協議会会議録（概要）

- 1 開催日時 令和5年2月3日（金） 午後3時00分から午後4時55分まで
- 2 開催場所 文化センター2階 かおりホール
- 3 出席者 佐藤会長、白岩委員、佐藤（眞）委員、長野委員、中山委員、岩崎委員、坂巻委員、野口委員
- 4 欠席者 吉井委員、今井委員
- 5 事務局 高花センター長、渡邊主任主事、正木主事、芳賀
- 6 傍聴者 3人
- 7 議題 ①令和5年度予算（案）について
②令和4年度自主事業について
③文化会館の運営方法について
④その他
- 8 議事 以下のとおり

1 会議開催

2 令和5年度予算（案）について
（事務局説明）

- ① 予算については、財政部局の査定を経たものになるのか。（委員）
→お見込みのとおりである。（事務局）
- ② ピアノの保守と調律は別々に行われているのか。（会長）
→ピアノの保守点検は、調律とは全く異なるものでオーバーホールほどではないが、内部を点検清掃等を行っており、調律は調律のみを行っている。（事務局）
- ③ 一般的には保守と調律一緒に行うのではないのか。（委員）
→保守の際にも調律は行うが、定期的に調律をしないと音高がずれてしまうので、調律は年1回保守とは別に行っている。（事務局）
- ④ ケータリング代の予算を1万5千円しか組んでいないので、千葉県民芸術劇場のオーケストラが来た時に大丈夫か。（委員）
→大人数が来る催し物を開催する場合は、公演料に含めて支払うことで対応は可能である。（事務局）
- ⑤ 千葉県民芸術劇場の千葉県との交渉によるものなのか。取り決めによるものなのか。（委員）
→自主事業の予算が減少している中でも、大きい事業を行いたいという思いがあり、千葉県の補助金が使える千葉県民芸術劇場というものがあることがわかり、手を挙げたもの。県と協議をした中で、内定を頂いている状況である。
このような経緯で、市民に良質な音楽を聴いていただきたいという思いで計画したところである。（事務局）
- ⑥ 公募事業に応募したということでよいのか。（会長）
→そのとおりである。（事務局）

3 令和4年度自主事業について

(事務局説明)

令和4年度自主事業実績の資料について(資料3)の質疑

- ① チケット販売は、どんなルートを使って行っているのか。(委員)
→窓口のみで販売している。(事務局)
- ② 窓口販売のみだと売上げが厳しいのではないかと。その他のチケット販売方法を、取り入れる考えはないか。(委員)
→チケット販売については、こちらも苦慮しているところではある。(事務局)
- ③ 他の方策を考えていないのか。チケットぴあなど。(委員)
→過去にチケット販売会社を利用していた経緯はあるので、そういったことも視野に入れながら、販売をしていけたらと考えている。(事務局)
- ④ 3月18日の伊藤順一さんのピアノコンサートのチケット販売枚数のマックスはどれくらいか。(委員)
→かおりホール(中ホール)で開催するため200席である。(事務局)
- ⑤ 入場料は、どのように決めているのか。もう少し高くしてもいいのではないかと。(委員)
→近隣のホールの値段や演者と打合せの上、決定した。(事務局)
- ⑥ 多くの市民に質の高い音楽を提供するのは、文化会館の使命であると考えているが、市民サービスという点で価格を抑える必要がある。
ただ、自主事業という点で、税金を投入するという部分で価格設定時のガイドラインのようなものがあるのか。(会長)
→価格設定を明文化したものはない。多くの市民が来られるように、都内のホールよりは価格設定を抑えてきた経緯はある。
市の自主事業というところで、公演料分を入場料収入で賄わなければいけないところもあるが、内部で近隣ホールや過去の実績を考慮しながら、決定している状況である。
昨年予定していた落語などは、公演料を入場料で賄える価格設定にしたが、船橋市立船橋高等学校吹奏楽部の演奏会については、教育目的とコロナで吹奏楽部の活動が制限されてきたことで活動がやや停滞しつつあるとの話を聞いたことから、吹奏楽部を盛り上げていきたいとの思いもあり、市内200名の小中学生については無料招待とした。(事務局)
- ⑦ 市外の小中学生1,500円とした理由は。(委員)
→500円の誤りである。会議録の確認を送付する際に、正しいものを送付させていただく。(事務局)

自主事業の今後について(資料4)の意見や質疑

【意見】

- ① 国や県の補助金を、自主事業に活用して欲しい。(委員)
- ② 自主事業は、今の規模で続けてほしい。
価格設定などは、収入面を考慮して設定してもよいのではないかと。(委員)
- ③ 東京までいなくても、白井でいいものが見せられる、そんな自主事業にして欲しい。(委員)
- ④ 市民に安くてもいいものを提供してほしい。(委員)
- ⑤ チラシだけでなくフェイスブックやツイッターなども活用してほしい。(会長)
- ⑥ 公演料の交渉方法として、チケット完売した金額で交渉していくのも一つの手である。
また、チケット1枚の金額を上げていくのは難しいので、公演数を2回にして1回目は大人向け、2回

目は子供向けというように公演数と内容を変えて集客を図るのも手である。

マスコットキャラクターで成功している市もあるので、なし坊を使って何かできると思う。(委員)

【質疑】

① 近隣のホールにチラシを配布しているか。(委員)

→伊藤順一さんのピアノコンサートについては、近隣ホールや伊藤さんがコンサートを行った都内のホールなどに配布を行っている。(事務局)

② 自主事業の予算は、何に使うためのものなのか。(委員)

→予算が歳入と歳出に分かれているので、赤字になっても予算は組めないということはないが、回収については努力しなければいけないと考えている。(事務局)

③ 市直営で運営しているが、市が文化事業をどのように考えるのかによって、予算が自主事業に影響してくる。市はどのように考えているのか。(委員)

→市の総合計画の中には文化振興も施策として掲げているが、市全体の予算の中の割合は、少子高齢化が進む中で厳しくなってきている。(事務局)

⑦ 文化会館の職員が、どのような思いで文化会館を運営していくかという事が大切ですが、その辺りはどのように考えているのか。例えば、照明や音響などの技術を持った職員を、採用する等の努力が必要かと思うがいかがか。(委員)

→職員採用については、人事担当部署とも協議しているところではあるが、なかなか難しいものと捉えている。

また、今までの予算の計上のやり方というのは、このジャンルでいくらという形で計上していたが、この場では、内容は言えないが令和5年度自主事業の予算計上については、この事業をやりたいのでこれだけの予算が必要と積算して要求した。(事務局)

⑧ その説明をして、財政当局はどのような反応だったのか。(委員)

→集客が見込めればよいとの反応であった。(事務局)

今のような回答が得られれば、我々は安心する。(委員)

⑨ 個人的には、収支がマイナスなのは、許容できない。せめて、等価とすることはできないか。困難であれば、2部制などの対策を取ってもらえればと思う。マイナスが出ても市が出してくれると、他人事のように聞こえる。(委員)

→自主事業のあり方を示す資料を次回提供させていただく。内容としては、教育目的ならこう、商業目的ならこう、というようにお示しする。決算審査では、柏市が自主事業を行っていない事例から、必要性を問うような質問があったので、忌憚のないご意見を頂けたらと考えている。(事務局)

4 文化会館の運営方法について

①文化センターのあり方検討委員会と文化会館運営協議会の考えのすり合わせは、どう考えているか。(委員)

→今回は議論の導入として、近隣の指定管理の導入施設の現状について資料としてお示したところがある。

【文化センターあり方検討委員会の経過について説明】

次の会議に向けてのご意見をいただきたい。(事務局)

- ②いつまでに、結論を出すのか。あり方がある中で3年の任期中途半端になるため伺いたい。（委員）
→特に結論の案は出ていないので、次回の会議までに案をお示ししたいと考えている。
- ③文化会館が、今後も続くと思つての議論でいいのか。直営、指定管理のメリットデメリットをお示しいただきたい（委員）
→次回の運営委員会で、お示しできればと考えている。過去は、舞台業務に精通した職員が配置されていたが、今後もそのような人事配置ができるのかというのが、人事配置上の課題であると認識している。仮に、そのような人事配置がないとしたら、別の運営方法を考えていかねばならないので、資料としてお示ししていきたいと考えている。（事務局）
- ④運営協議会の役割が薄れてくるのではないか。（会長）
→印西市では、今年の4月1日から文化ホールに指定管理者制度を導入すると聞いているが、運営協議会をなくすというようなことも聞いておらず、自主事業などが仕様書に沿って行われているか等のチェック機能としての役割があると考えている。
指定管理者制度になった場合の運絵協議会の役割についても、市の条例に基づくものとなるので、今までと変わらないものと捉えている。（事務局）
- ⑤公民館が指定管理を導入しているが、チェック体制はどのようになっているのか。（会長）
→施設を持っている担当課の職員の方で、モニタリング調査を行って、運営についてチェックしているようである。協議会を持っているかどうかについては、次回の会議に、調べてお示しできればと考えている。

5 会議閉会